

# まるごとりんご

## りんごの郷 エンジョイ生活 R5

### ～心温まる鈴虫の音色～

「この暑さのせいで孵化しなくてね。ゆで卵になっちゃったかな？…それでも孵化した鈴虫を持ってきたので楽しんでいただければと思って。ホント、数が少なくて申し訳ないんだけど…」と元利用者ご家族が届けてくれました。

初日は遠慮がちに羽音を出していた鈴虫も今は元気いっぱい羽を震わせ、ご利用者や面会に来られたご家族、職員を和ませてくれています。

りんごの郷にとのお心遣いに感謝しかありません。

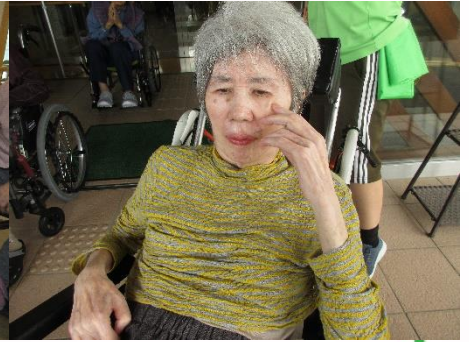
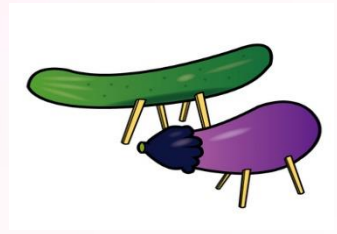
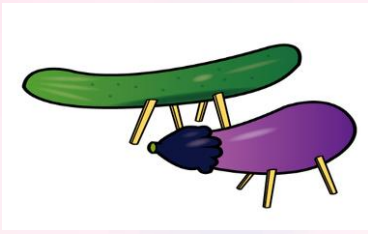
いつもありがとうございます。



《鈴虫を見る親子》

### ～嵐の送り盆～

毎年お盆には施設でも迎え火と送り火を焚き、今は亡き方に思いを馳せお迎えし、お送りします。が、今年は台風6号に続き7号が長野県を横断する・しないで天気予報に釘付け。台風のコースが逸れたため心配は杞憂に終わりましたが、送り盆の16日は風が強く、係職員から「送り火、どうしましょうか？」と相談がありました。頭をよぎったのは、とある施設の花火大会でご利用者に花火の火が燃え移ってしまったという記事…ご利用者に燃え移ったら？施設に燃え移ったら？…安全は大事だけれど…結果、中庭での送り火となりました。ご利用者の皆さんは窓から送り火に手を合わせます。燃え移らないように火が大きくならないよう注意しながらの送り火になりましたが「迷わず帰ってね。」というご利用者の言葉と穏やかに合掌されている姿を目の当たりにしささやかでも昔ながらの風習が行えて良かったと思いました。



## 《いんごの郷 今月のスペシャルデー》

### ○おやき作りをしました○

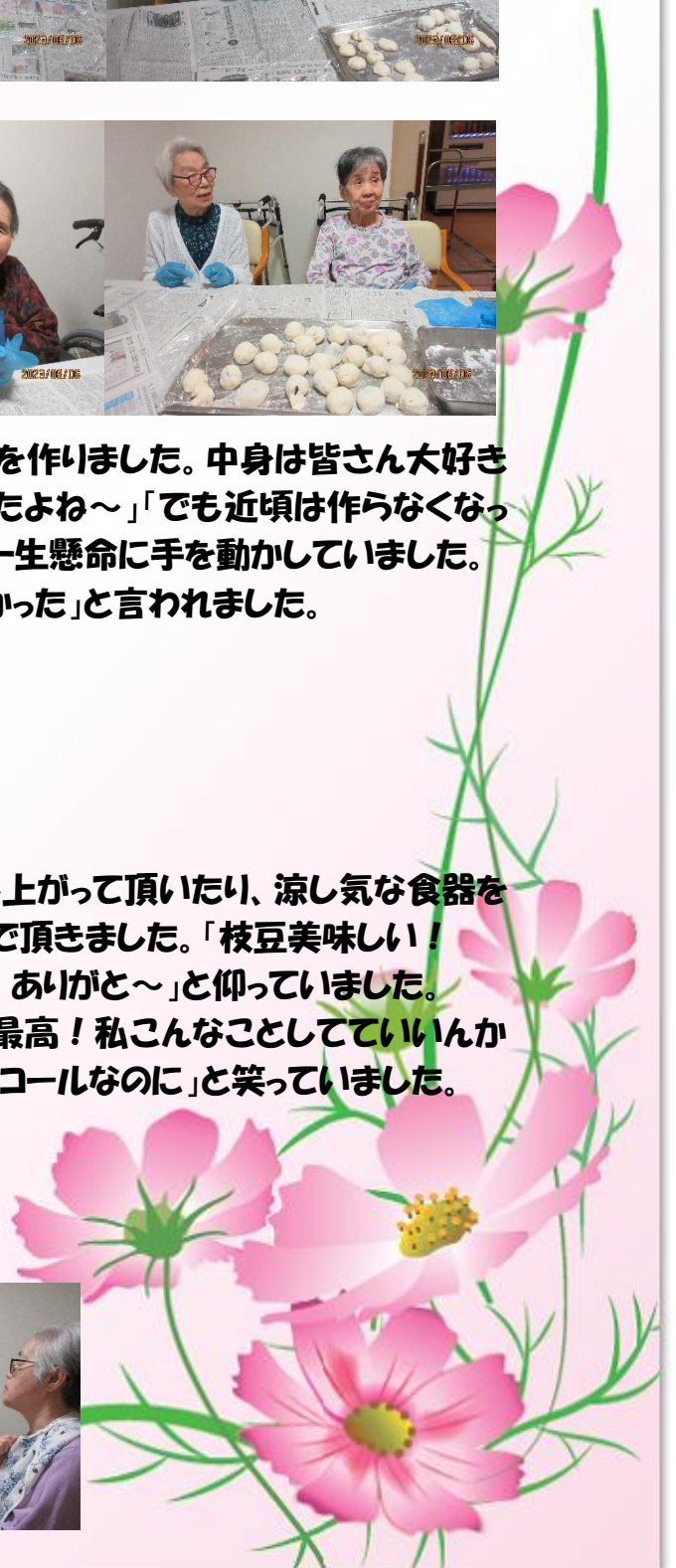
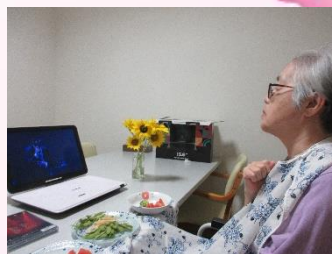
お盆も近くなり家に居た頃は、皆さん毎年作っていたと思われます。そこで、いんごの郷でも有志を募って皆で一緒に作ってみました。



あっという間に、お昼に食べるおやき70個位を作りました。中身は皆さん大好きな“あんこ”のおやきです。「昔はお盆の時に作ったよね〜」「でも近頃は作らなくなって、買った方が楽よね」と話も弾みながら皆さん一生懸命に手を動かしていました。作って頂いた皆さんからは、満面の笑顔で「楽しかった」と言われました。

### ○ノンアルコールビールで乾杯○

季節感を感じて頂けるよう季節の野菜を召し上がって頂いたり、涼し気な食器を使用しノンアルコールビールを飲みながら楽しんで頂きました。「枝豆美味しい！トマトも美味しいよ〜ビールなんて久々で嬉しい、ありがと〜」と仰っていました。徳永英明さんのDVDを流していると「徳永英明最高！私こんなことしていいいかな。酔っぱらってきちゃった様な気がする、ノンアルコールなのに」と笑っていました。



## ○味噌汁つくい○

【家族のために味噌汁を作りたい。】という想いを秘めた方がいました。

コロナ禍が落ち着き自宅で味噌汁を作る日のために、さっそく施設で作業訓練です。

まず味噌汁の具材を伺うと「ジャガイモ、玉ねぎ、キャベツ、カボチャ、出汁は煮干し」との要望がありました。「生野菜はなかなか食べないけど、味噌汁に入ればちゃんと食べるから具たくさん味噌汁にしたい。煮干しはカルシウムがとれて体にいいんだよ。」と、ちゃんと理由も説明下さいました。さすがベテラン主婦！勉強になります。

あいにくカボチャが間に合わず、管理栄養士から色合いが寂しいからと人参を…と提案があり急きょ人参が仲間入りしました。

皮むきは職員、切るのは片手でも出来るからと、担当を分担しながら作業は順調に進みます。味付けもお任せです。



ふんわりお味噌のいい香り。

さてさてお味はいかがでしょか？ まずは総責任者から試飲いただきます。

「ん、ちょうどいいわ」という評価のもと職員もご相伴させていただきました。

「美味しい！」「煮干しっていい味出るんだね」「粉末じゃない出汁初めてかも…」

と大好評でした。

今後も回を重ねていくことで、実践(自宅での味噌汁作り)に向けて取り組んでいきたいと思えます。



令和5年9月11日発行  
社会福祉法人 ジェイエー長野会 北信地域事業本部  
特別養護老人ホーム いんごの郷